

令和4年度 1学期終業式 校長式辞

本校のマスコットキャラクターは生徒が制作した「みなっぺ」です。大湊ペンギンの略だそうです。

平成25年 佐藤桂一校長先生が生徒に呼びかけて作りました。デザインした生徒は当時2年生で、国語の教科書にあった脳科学者の茂木健一郎の評論「最初のペンギン」に感銘を受けて、ペンギンをモチーフにしたキャラクターを作ったそうです。

「勇気を出して餌を得るために最初に海に飛び込むペンギンのことをファーストペンギンと言います。群れで暮らすペンギンは一羽目が飛び込むと仲間たちも次々に後に続きます」英語圏では「勇気をもってチャレンジする人のことをファーストペンギン」と呼びます。「みなっぺ」は先輩が「果敢に挑戦する大高生であれ」という想いを込めて作ったキャラクターです。

映像を見てください。

(南極で一羽目が飛び込んだら、次々に海に飛び込むペンギンの様子の映像)

これがファーストペンギンの様子です。ちなみにペンギンの群れにリーダーはいないそうです。最初の一步を踏み出したペンギンに他のペンギンが続くのだそうです。

でも、私が本当に見せたいのは次の映像です。

(何度も飛び込むことを躊躇し、最後は足が滑って水に入ってしまうペンギンの映像)

私はこの映像が大好きです。実際にはみんなこうだと思うからです。だれもが臆病で、踏ん切りがつかない。でも、何度もものぞきながら必死で考えているのだと思います。自分自身の過去の挑戦を思い出してみても、果敢に挑んだというよりは、なんとなく、成り行きで、とか断れずに、・・・なんてことの方が多かった気がします。うっかり足を滑らしてしまって、水に落ちたペンギンのように。それでいいのだと思います。そこから世界は広がります。まずは興味のあることを見つけて、そばまで行って覗き込んでください。そうしたら、きっとなんとかなります。

アメリカの老人ホームで90歳以上の人に「人生で後悔していることはなにか」と聞いた結果を本で読みました。ほとんどの人が「やって失敗したことではなく、リスクを恐れてやらなかったこと」を後悔しているそうです。やったことの後悔ではなくやらなかったことの後悔が大きいのです。若い皆さんにこんなことを言うのはどうかと思いますが、人生はいつ閉じるかわかりません。だからうまくいなくてもやってみませんか。いつかやろう。そのうち。ではなく、挑戦したいと思うことがあったら、やってみてください。大学でも就職でも「こんなとこ無理だ」と思わず、まずは挑戦してみてください。新しこと、興味のあること、無理だと思っていたこと、何かに挑戦する夏休みであってください。生徒も教員もそして私も、私たちみんなが「みなっぺ」です。

いい夏休みを過ごしてください。2学期の始業式元気な皆さんに会うのを楽しみにしています。

大湊高校のマスコットキャラクター「みなっぺ」

今年、着ぐるみを作りました！！



今年の文化祭で初披露しました。生徒も文化祭に来た子供たちにも大人気でした。
内緒ですが、中には校長が入っています。
1時間ほど中に入って校内巡回したら、暑さと頸椎圧迫で泣きたくなりました。



みなっぺのネクタイは大湊高校の制服のネクタイです。

ほっぺの赤い部分はうっすらと校章がデザインされています。

じつは令和元年にがールつしんどもできました。

「ももっぺ」です。

そのうち結婚して子供が生まれるかもしれません。

